



近江商人発祥の地 てんびんの里

ごかしょう 五個荘

滋賀県東近江市

- 白壁と蔵屋敷まつぷ -



福應寺 至近江八幡・安土・能登川・湖岸道路

五個荘観光センター

無料駐車場 (100台・大型バス可)

観光案内所

ぶらり三方よし

WC

近江商人屋敷 八年庵

川並の町並み

きぬがさ山トンネルへ

ぶらり三方よし

弘誓寺 Guzeiji

真宗大谷派寺院。寺伝では、那須与一の孫「愚咄坊(くつつぼう)」の開基といわれる。本堂は、規模が大きく大屋根の様相は、御坊格寺院の本堂に匹敵する。主要部は、宝暦14年(1764)に完成(国指定重要文化財)。表門の瓦には、那須与一に由来する扇の紋が入っているのが見所。元禄5年(1692)建立(市指定文化財)。

浄栄寺 Joeiji

金堂という地名の由来に関わる寺院。寺伝には、その昔、聖徳太子がこの地を訪れた際、不動坊という僧とともに、大きな金堂を立て、これにより村の名前を金堂としたという。この時、聖徳太子と行動をとめた不動坊は不動明王の化身とされ、不動院を建立。時は過ぎ、この建物は朽ちてしまったが、宝治元年(1247)、浄栄法師がこの寺院を再興し、浄土宗「清光山不動院浄栄寺」と号したという。

勝徳寺 Shotokuji

永正12年(1515)開基の真宗大谷派寺院。江戸時代には、通りをはさんだ向かいに大和郡山藩の陣屋が置かれ、当寺は大和郡山藩柳沢家の供養堂とされた。当寺の門は、武家屋敷に多く用いられた形式の長屋門で、明治4年(1871)廃藩置県の後、大和郡山藩陣屋から移築されたと伝えられる。門扉の釘かかしには、柳沢家の紋所、四つ花菱が使われ、名残をしのぶことができる。

大城神社 Oshiro-jinja

高皇産靈神や菅原道真公などをお祀りしている。観音寺城から良の方角(北東/鬼門とされる)にあたり佐々木氏の守護神として信仰された。当神社のお祭りは、近江商人の旅姿で4月の第2日曜日に開催。9月15日に万延元年に建築された「万延楼」と称する曳山が出る。

至近江八幡・京都

至竜王IC

至八日市IC

至米原 至彦根IC

金堂まちなみ保存交流館

三井百貨店、中江4兄弟の三男・富士郎の邸宅。二階は明治6年に増築されたとある。まちなみ保存会がボランティアで管理・運営。季節に応じて企画展を開催。コーヒーやかりんとう、他にも物産販売有。 WC

●開館時間 10:30~16:30 ●入館無料 ☎0505-801-7101

浄栄寺 弘誓寺

寺前・鯉通り

と近江商人屋敷の町並みを見せか鯉

安福寺 大城神社

川戸(かわと)屋敷内に水路を引き込み、屋根をかけ、洗い場となっている。(防火用水にもなり魚も飼える)

五個荘小学校

近江商人博物館 中路融人記念館

マーチャントミュージアム 教林坊 別院

お勧めフォトポイントです!

近江鉄道バス WC トイレ 無料駐車場 レンタサイクル

金堂まちなみ保存交流館 Kondo Machinami Hozon Koryukan

●開館時間 10:30~16:30 ●入館無料 ☎0505-801-7101

五個荘近江商人屋敷 中江準五郎邸 Nakae-Jungoro

昭和初期、朝鮮半島や中国で三井百貨店を築いた中江家4兄弟の末の準五郎の本宅。明治38年(1905)、朝鮮大邸に三井呉服店を創業し、昭和9年(1934)に株式会社三井百貨店となる。戦前まで、本宅を金堂に置き、朝鮮半島・中国で約20店舗を経営した。蔵の中には五個荘が生んだ郷土玩具・小幡人形と全国の土人形を多数展示紹介している。 ●入館料 大人400円 小人200円 ☎0748-48-3399 WC

五個荘近江商人屋敷 外村繁邸 Tonomura-Shigeru

明治28年(1895)、四代目外村宇兵衛の妹みわに婿養子吉太郎(1868-1953)を迎えて分家したのが始まり。東京日本橋と高田馬場に呉服木綿問屋を開き、活躍した。吉太郎の三男は、私小説家として知られる外村繁(1902-1961)。繁は、一時家業を継ぎ商人となるが、文学を志し弟に家業を託す。「草筏」「筏」「花筏」など近江商人を題材にした小説や自らの人生をつづった数多くの作品を残した。 ●入館料 大人400円 小人200円 ☎0748-48-5676 WC

五個荘近江商人の町 外村宇兵衛邸 NIPPONIA 五個荘近江商人の町 外村宇兵衛邸

初代外村宇兵衛(1777-1820)は、近江商人であった六代目外村と左衛門の末子。後に分家し、文化10年(1813)に独立経営。主に呉服太物を商う。明治期には全国の長者番付に名を連ねる。明治29年(1896)ごろの隆盛時には、2,720㎡の敷地に主屋・書院・大蔵など、蔵が十数棟が立ち並んでいた。母屋は万延元年(1860)築。外村繁邸の本家にあたる。

近江商人博物館・中路融人記念館 Omi Merchant Museum・Nakaji Yujin Museum

近江商人を知る第一歩。映像やジオラマを用いて、地域の歴史、近江商人の商法や家訓、その暮らしや文化、教育などさまざまな角度から、展示紹介している。中路融人記念館では、東近江市にゆかりのある日本画家・中路融人が情緒豊かに描いた湖国の原風景を見ることができる。 ●入館料 大人300円 小人150円 ☎0748-48-7101 P WC

五個荘近江商人屋敷 藤井彦四郎邸 Fujii-Hikoshiro

藤井彦四郎(1876-1956)は、近江商人の三代目藤井善助の次男として生まれ、後に分家して藤井糸店を創業。当時、珍しかった人造絹糸や「小町糸」の発売、「スキー毛糸」の製造販売など時代を敏感にとらえて、一代で成功した。屋敷地には、藤井彦四郎自身の構想で珍石・名木を配し、琵琶湖を模した池を中心に設けた池泉廻遊式の大庭園をはじめ、主屋、客殿、洋館、土蔵が立ち並んでいる。(客殿・洋館は県指定文化財、庭園は市指定名勝、その他は国登録文化財) ●入館料 大人400円 小人200円 ☎0748-48-2602 P WC

観峰館 Kampokan

書道文化と世界を学ぶ博物館「観峰館」は、6階建の本館、中国の建築様式である四合院に似た造りの書院、民族館等で構成されたユニークな外観を持つ博物館である。本館には世界の文字資料、書院には中国の書画・三希堂様式の書斎、民族館にはアフリカ諸国やオセアニア地域の仮面や神像・欧米のアンティーク家具など、世界各国の歴史資料が展示されている。 ●入館料 一般 1,000円 大学・高校生 800円 中学生以下 無料 資料が展示されている。 ☎0748-48-4141 P WC ※特別企画展開催中は、別途料金が必要 開館時間 9:30-16:00(入館は15:30まで)

五個荘近江商人屋敷 Gokasho Omishonin Yashiki

①②③ 3館共通入館料 大人1,000円 小人500円

①~④ 4館共通入館料 大人1,150円 小人550円

●開館時間 ①~③ 10:00~16:30 ④ 9:30~17:00(入館受付は16:30まで)

五個荘近江商人屋敷 中江準五郎邸 Nakae-Jungoro

●入館料 大人400円 小人200円 ☎0748-48-3399 WC

五個荘近江商人屋敷 外村繁邸 Tonomura-Shigeru

●入館料 大人400円 小人200円 ☎0748-48-5676 WC

五個荘近江商人屋敷 藤井彦四郎邸 Fujii-Hikoshiro

●入館料 大人400円 小人200円 ☎0748-48-2602 P WC

近江商人博物館・中路融人記念館 Omi Merchant Museum・Nakaji Yujin Museum

●入館料 大人300円 小人150円 ☎0748-48-7101 P WC

NIPPONIA 五個荘近江商人の町 外村宇兵衛邸 Tonomura-Uhee

(近江商人屋敷が一棟貸しの宿泊施設としてOPENしました)

●入館料 大人300円 小人150円 ☎0748-48-7101 P WC

五個荘近江商人屋敷 藤井彦四郎邸 Fujii-Hikoshiro

●入館料 大人400円 小人200円 ☎0748-48-2602 P WC

観峰館 Kampokan

●入館料 一般 1,000円 大学・高校生 800円 中学生以下 無料 資料が展示されている。 ☎0748-48-4141 P WC ※特別企画展開催中は、別途料金が必要 開館時間 9:30-16:00(入館は15:30まで)

至米原 至彦根IC

宮荘 宮荘南

竜田

五箇荘

ごかしょう

白壁・舟板張りの土蔵が続く、風情豊かなまち 近江商人の軌跡をたどる...

ようこそ!



五箇荘の町並みを歩いてみよう!

- ① ぶらざ三方よし 約5分
 - ② 金堂の町並み (外村邸・中江邸) 近江商人屋敷 散策約90分
 - ③ 近江商人博物館 中路融人記念館 約10分
 - ④ 近江商人屋敷 藤井彦四郎邸 約15分
 - ⑤ 近江鉄道「五箇荘駅」 約15分
-
- ① 近江鉄道「五箇荘駅」 約2分
 - ② 小幡の道標 約10分
 - ③ 中山道絵図 旧五箇荘郵便局 約10分
 - ④ 近江商人博物館 中路融人記念館 約10分
 - ⑤ 金堂の町並み (外村邸・中江邸) 近江商人屋敷 散策約90分
- ※マップの赤線で表示されているルートです

金堂の町並み (重要伝統的建造物群保存地区)

平成10年12月25日、金堂の町並みは国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。選定理由は、「金堂の町並みは古代条里制地割を基礎に大和郡山藩の陣屋と社寺を中心に形成された湖東平野を代表する農村集落で、加えて近江商人が築いた匠匠の優れた和風建築群の歴史的景観を保存し、わが国として価値が高い」とされています。近江商人たちは、郷里を離れることなく、金堂の本宅を守り、進んで社寺や公共のために出資しました。彼らが育み、現在にもなお受け継がれている白壁、舟板張りの屋敷の町並みをお楽しみください。

日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」について

五箇荘金堂地区には、近江商人の本宅と農家集落が一体となった歴史的な町並みが残り、集落内には今も美しい水路が流れています。重要伝統的建造物群保存地区であるこの地区が、「琵琶湖とその水辺景観——祈りと暮らしの水遺産」の一つとして、2015年に日本遺産に認定されました。水と人の営みが調和した日本の原風景とも言うべき文化景観での町歩きをお楽しみください。

お問い合わせ 五箇荘支部ボランティアガイドの窓口は

五箇荘観光案内所

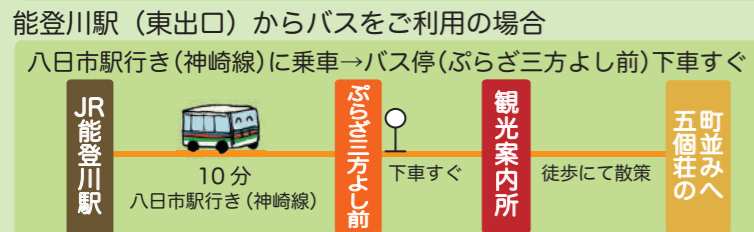
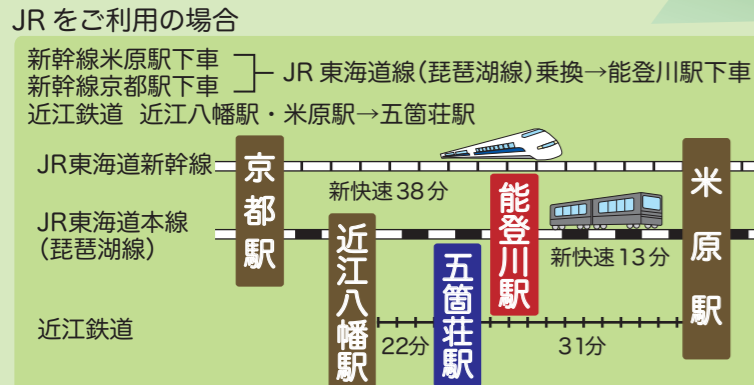
〒529-1442 滋賀県東近江市五箇荘塚本町279番地
TEL/FAX 0748-48-6678
(休館日：月曜日・祝日の翌日、年末年始)

一般社団法人 東近江市観光協会

〒527-0023 滋賀県東近江市八日市緑町25番4号
TEL 0748-29-3920 FAX 0748-29-3922



五箇荘までのアクセス



- WC トイレ
- P 無料駐車場
- 🚲 レンタサイクル
- 🚆 近江鉄道バス